

文化財関連 5 施設の指定管理者の指定について

1 施設概要

施設名	横浜市三殿台 考古館	横浜市 歴史博物館	横浜都市発展 記念館	横浜ユーラシ ア文化館	横浜開港 資料館
所在地	磯子区岡村 4-11-22	都筑区中川中 央 1-18-1	中区日本大通 12		中区日本大通 3
開館	昭和 42 年 1 月	平成 7 年 1 月	平成 15 年 3 月		昭和 56 年 6 月
施設 面積等	延床面積 273 m ² 本館地上 1 階 別館地上 2 階	延床面積 9,269 m ² 地上 6 階 地下 1 階	延床面積 2,960 m ² 地上 4 階 地下 1 階		延床面積 2,900 m ² 地上 3 階 地下 1 階
主な 事業内容	国史跡三殿台遺 跡及び遺跡から の出土品の公開 など	原始から開港 期までを中心 とする、横浜に 関する資料の 収集・保管、調 査研究、展示公 開など	横浜市の都市 発展の骨格が 形成された昭 和戦前期を中 心とした資料 の収集・保管、 調査・研究、展 示公開など	ユーラシア地 域の歴史・文化 を伝える資料 の収集・保管、 調査・研究、展 示公開など	開港期を中心と した国内外の資 料の収集・保管、 調査・研究、展 示公開など

2 指定管理者選定の考え方

文化財関連 5 施設の次期指定管理者の選定にあたっては、いずれの施設も

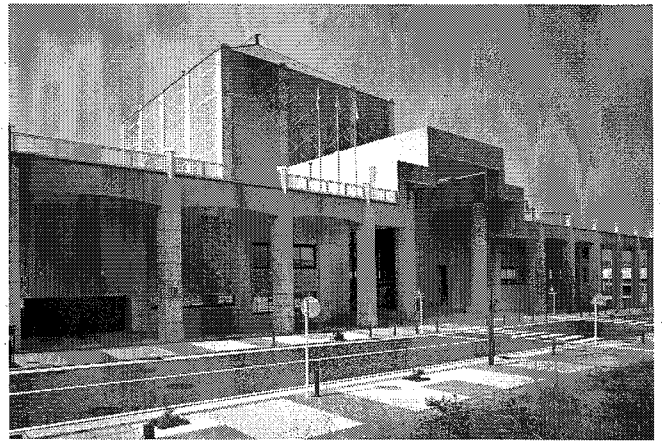
- 横浜の歴史文化などに対する極めて高度の専門性が要求されること
- 資料の寄贈・寄託者などとの関係性の維持が極めて重要であること

以上の理由により、現指定管理者である、「財団法人横浜市ふるさと歴史財団」の他に担い手が存在しないことが見込まれるため、非公募による選定とし、外部有識者による選定委員会の審査を経て、指定管理者の候補者としました。

(裏面あり)



横浜市三殿台考古館



横浜市歴史博物館



横浜都市発展記念館、横浜ユーラシア文化館



横浜開港資料館